企業局

議案第86号 令和6年度大津市下水道事業会計補正予算（第3号）

について

それでは議案第86号、令和6年度大津市下水道事業会計補正予算（第3号）について、ご説明申し上げます。

大津市公営企業会計予算関係議案の3ページをお願いいたします。

第2条、業務の予定量です。

処理戸数は、100戸増の15万5,700戸に、年間総処理水量は、39万7千 m^3 増の4,706万2千 m^3 に、一日平均処理水量は、1,088 m^3 増の12万8,937 m^3 に、それぞれ改めるものです。

主要な建設改良事業は、ア．管渠築造等汚水事業事業費を3億953万円減額し、イ．終末処理場整備事業事業費を3億9,744万円増額し、ウ．管渠築造等雨水事業事業費を7,438万円減額するものです。

内容については、後ほどご説明いたします。

第3条、収益的収入及び支出につきましては、後ほど予算説明書の予算実施計画で内容を説明いたしますが、収入予定合計額は、

1億8,319万円増額し、支出予定合計額は、5,556万円増額するものです。

第4条、資本的収入及び支出につきましても、後ほど予算説明書の予算実施計画で内容を説明いたしますが、4ページのとおり、収入予定合計額は、4億2,785万円、支出予定合計額は、

1,066万円、それぞれ増額するもので、これに伴い3ページ条文に示すとおり、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額及び、この不足額を補てんする財源を補正するもので、内容は記載のとおりです。

次に、予算第3条及び第4条について予算説明書で説明いたしますので、23ページの令和6年度大津市下水道事業会計補正予算(第3号)実施計画をご覧ください。

最初に、収益的収入及び支出のうち、まず、収入です。

款1下水道事業収益は、1億8,319万円の増額補正です。項1営業収益、目1下水道使用料は、使用料収入の増加によるもの、目2雨水処理負担金は、事業費の精査に伴う一般会計からの負担金の減額、目3その他営業収益は、指定下水道工事店登録手数料の増額、項2営業外収益、目1受取利息及び配当金は、預金利息収入の増額、目2他会計負担金は、事業費の精査に伴う一般会計からの負

担金の増額、目3 他会計補助金は、事業費の精査に伴う一般会計からの補助金の減額、目4 国県等補助金は、社会資本整備総合交付金の内示等による増額、目5 長期前受金戻入は、期首までに受け入れた建設改良費の財源の精査による減額、目6 引当金戻入益は、貸倒引当金の戻入による増額、目7 雑収益は、検針票の再送付に係る増額、項3 特別利益、目1 固定資産売却益は、車両の売却に伴うものです。

24ページをお願いいたします。次に、支出です。

款1 下水道事業費用は、5,556万円の増額補正です。項1 営業費用、目1 管渠費は、委託料、修繕費などの増額、目2 ポンプ場費は、委託料、光熱水費などの減額、目3 処理場費は、委託料、修繕費及び光熱水費などの減額、目4 流域下水道管理費は、流域下水道維持管理負担金などの減額、目5 業務費は、下水道使用料収納事務負担金などの減額、目6 総係費は、事業全般にかかる経費の精査などによる増額、目7 減価償却費は、期首資産確定に伴う減額、目8 資産減耗費は、撤去工事費の精査に伴う増額、項2 営業外費用、目1 支払利息及び企業債取扱諸費は、前年度借入額および借入利率確定に伴う支払利息の計数整理、目2 雑支出は、財産処分に係る国庫返還、目3 消費税及び地方消費税は、納税消費税の計数整理、項

3 特別損失、目 1 固定資産売却損は、土地の所管換えによるものです。

2 5 ページをお願いいたします。

資本的収入及び支出のうち、まず、収入です。

款 1 資本的収入は、4 億 2, 7 8 5 万円の増額補正です。項 2 負担金、目 1 負担金は、受益者負担金などの減額、項 3 出資金、目 1 他会計出資金は、事業費の精査に伴う一般会計からの出資金の増額、項 4 補助金、目 1 国県等補助金は、社会資本整備総合交付金の内示及び追加補正による増額、項 5 固定資産売却代金、目 1 固定資産売却代金は、車両の売却に伴うものです。

次に、支出です。

款 1 資本的支出は、1, 0 6 6 万円の増額補正です。項 1 建設改良費、目 1 汚水建設事業費、目 2 雨水建設事業費は、社会資本整備総合交付金の内示や追加補正等による建設改良費の調整や進捗に合わせた増減、目 3 建設事業事務費は、その他資産購入費の減額、項 2 企業債償還金、目 1 企業債償還金は、前年度の借入額の確定に伴う計数整理です。

このほか、2 6 ページから、予定キャッシュ・フロー計算書などの説明書類を添付しておりますが、説明は省略させていただきます。

以上、令和6年度大津市下水道事業会計補正予算(第3号)の説明
とさせていただきます。